名古屋城

名古屋城は関ヶ原の戦いに勝った徳川家康が大坂の豊臣家への備えと尾張の拠点として１６１０年に築いた金のしゃちほこで有名な豪華絢爛なお城です。
焼失で一度焼けてしまいましたがその後１９５９年に天守閣が再建され２０１８年に豪華な本丸御殿が再建され現代によみがえりました。ぜひ一度訪れて昔の日本に触れてみませんか？

名古屋城には忍者の歴史もあります。１５８２年の本能寺の変の際徳川家康が命がけで三河国へ帰還した「神君伊賀越え」において服部半蔵や伊賀、甲賀の忍者たちが家康の護衛や道案内として大きな役割を果たしました。服部半蔵がいなかったら徳川家康は本能寺の変のあとに命を落としていたか天下人になれなかった可能性が高いと言われています。



もみじちゃん

名古屋城の西隅櫓側の内掘にはもみじちゃんと言う鹿がいます。鹿は江戸時代からの歴史城内の記録をまとめた金城温古録にも記述があり古くから城内で鹿が飼育されていたことが分かります。ぜひ一度名古屋城に行ったさいに見てみて下さい。